

事業所名： グループホーム華

作成日： 令和5年4月21日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	重度の利用者様が多くなり、役割やリハビリが難しいケースが増えてきている。もう一度見直しが必要である。	「楽しく、必要とされて過ごしていく」をテーマに、役割とリハビリを組み合わせでチームで計画を立ててモニタリングをしていく。	一人ひとりの利用者様が現在どのような活動ができるのか、リハビリメニューをもう一度検討し、定期的に担当者、チーフ、管理者が評価を行い、その方がテーマにあるように「楽しく、必要とされて過ごしていく」内容に添った取り組みを行っていく。	12ヶ月
2	38	BCPに添った実施訓練を行い、見直しが必要である。	BCPに添って、実践に近い訓練を行い見直しを年一回行っていく。	BCPの内容を各委員会で見直し、フローチャートなどを作成していつでも使えるマニュアルづくりをして、実践を想定した訓練を全職員が行っていく。その後意見を求めて見直しを行っていく。訓練は地域の方にも参加を行って頂ける活動を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。